

マッチ・ウェルフェアオフィサー養成講習会開催について

公益財団法人愛知県サッカー協会

1. はじめに

JFAでは、サッカー界における暴力根絶に向け、「しない、させない、許さない」をキーワードに取り組んでいます。『「しない」へのアプローチ』として、指導者の資質向上を中心に取り組んでおり、『「させない、許さない」への意識改革』として、問題に対して意識を高め、雰囲気、文化を変化させていく取り組みを行なっています。

これまで啓発を中心に取り組んできましたが、サッカー活動の現場に近くで、身近に気軽に相談できる、また何か気になることがあれば「気づき」を伝える役割を担う担当者「マッチ・ウェルフェアオフィサー Match Welfare Officer (MWO)」を配置することとなりました。

※「ウェルフェア」とは、幸福、快適な生活、福利等を意味します。

2. 目的

- ・サッカー仲間としての「気づき」を伝える。（管理、監視、取締り、処分をするのではない。）
- ・大会を通し「暴力根絶の問題に取り組む」という意思表示、啓発、情報発信を行う。
- ・指導環境をオープンにすること。（声を掛け合える、相談できる環境をつくること。）
- ・暴力・暴言は連鎖、再生産されうるということを認識すること。

3. 主な役割

試合において、暴力・暴言根絶の観点で観察し、気づきを伝える。

4. 認定

今回、ウェルフェアオフィサー・ジェネラルによる講習を実施します。
受講者には、（公財）愛知県サッカー協会から認定書が発行されます。

5. 養成講座期日・場所

日時：2022年4月2日（土）16時00分～17時30分（受付15：45～）

場所：刈谷産業振興センター小ホール

6. 申込締切り

締切り：2022年3月20日（日）

7. 参加費

無料

8. 受講申込方法

別紙総会出席票にご記入ください。